

ギガビット研究会 通常総会・第 18 回シンポジウム開催報告

日時： 2020 年 10 月 5 日（月） 13：30～15：30

方式： Zoom による web 開催

ギガビット研究会では、通常総会を年 1 回、シンポジウムを年 2 回開催しています。今回は 2020 年度の初めに当たりますので、総会と第 18 回シンポジウムを合わせて開催いたしました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み Web 開催と致しました。

シンポジウムに先立って開催された総会には、議決権のある会員の方々にご出席いただき、（会員総数：54 名、出席者数(委任状含む)：36 名）2019 年度の事業報告及び決算の承認、2020 年度事業計画及び予算の承認を行い議題はすべて承認されました。

その後の第 18 回シンポジウムでは、「PSD 手法を用いた差動伝送線路並びに EMI フィルタの多目的満足化設計」と題して講演が行われました。

プログラム

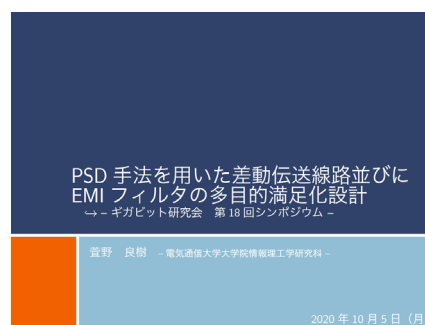
13：30～13：55 通常総会

14：00～15：30 第 18 回シンポジウム

『PSD 手法を用いた差動伝送線路並びに

EMI フィルタの多目的満足化設計』

電気通信大学大学院 准教授 荻野 良樹



電子機器の設計では、複雑な電磁現象を考慮した上で、EMC を含む高性能で背反的な性質を含む様々な要求を満足した設計を行わなければなりません。PSD 分科会では EMC 設計及び対策に貢献する設計手法の確立を目指して、集合論的設計法である選好度付きセットベースデザイン(Preference Set-Based Design: PSD)手法に着目し、電気系への適用について検討を進めています。本講演では、はじめに PSD 手法について概説し、差動線路系への PSD の単純な適用例として、等長配線用ミアンド遅延線、並びに主要な対策部品の一つである EMI フィルタの設計例についてご講演いただきました。

その後、お願いしたアンケートに対して、参加された方々から有益な回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。一部を紹介させていただきます。

感想・要望

- ・ 普段 PSD 設計手法についてあまり詳しくなかったのですが、このセミナーを通じてその概要把握ができました。
- ・ PSD の話については毎回興味深く聴かせていただいています。今回の事例紹介、結果の見せ方など大変参考になりました。
- ・ 設計方法を参考にしたいので、参考文献を読ませていただこうと思います。
- ・ 実際に会場で実施するセミナーでは、講演の後に講演者の方と個人的に意見交換などもできる、とい

う利点があります。このため、会場での集會に勝るものはないと思いますが、今回は先生のご講演に対するご努力もあり、とても分かり易く有益な講演会でした。

- ・ 実例の紹介があり、分かり易い内容でした。
- ・ 専門分野ではなかったため、内容的には難しい部分も多々ありましたが、解説が丁寧であったため多少なりとも知識になったかと思います。
- ・ PSD 手法について、考え方から実践応用までをあらためて説いていただき、良い機会になりました。
- ・ 続編が聞きたくなりました。
- ・ 回路、基板設計にたいへん実用的という事を感じており、ぜひとも習得して活かしたいと思いました。メタモデリング作成の事例まで紹介していただけたら、より理解が深められたと思います。
- ・ 本日の質疑で先生がお話しされていたような、PSD 手法を活用し、より高度な最適化問題を解決する事例と、そのアプローチについて、具体例をお聞きしてみたいと感じました。
- ・ 今回の講義頂いた様な思考方法をアナログ的に考えていましたが、デジタル的に考えるということがとても新鮮でした。
- ・ コロナ禍、遠方の出張が制限されてるため Web 開催で参加しやすかった。

皆様のご要望に沿えるよう努めてまいりますので、今後ともご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

以上